
公益社団法人 日本交通政策研究会

記念講演会

これからの地域公共交通政策の方向性；
アフターコロナ時代を見据えたバス政策のあり方

2021年5月

拝啓 毎々格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当研究会では、来たる令和3年度定時社員総会（6月18日）に併せ、記念講演会を開催する運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

今回は、当研究会の正会員 寺田一薫氏（東京海洋大学教授）より「これからの地域公共交通政策の方向性；アフターコロナ時代を見据えたバス政策のあり方」と題して、ご講演を賜ることになりました。

わが国のバスなどの地域公共交通では約20年前に規制緩和が行われ、前後して財政的分権化に向けた改革も行われました。しかしその後、地方を中心とした人口減少、全国的な高齢化により、従来のままのサービスを維持することは難しくなっています。そこへコロナ禍の下での需要減少が地域公共交通を襲い、さらに3年後のバス等の運転者労働・運転時間短縮への対応をも迫られています。

本講演では、規制緩和の効果を過小に捉えたり、目先の技術的イノベーションに過大な期待をかけることがないよう留意しながら、ショーケース的でない、普通の町や村の地道な取組みを念頭に置いた議論を行います。

なお、本講演会は、感染リスクの拡散防止のため収容人数を制限した会場参加とオンライン配信を併用します。参加ご希望の方は、WEBないし電子メールにより事前にお申込みください。敬具

記

1. 講師 寺田一薫氏 東京海洋大学教授
2. 講演テーマ これからの地域公共交通政策の方向性；アフターコロナ時代を見据えたバス政策のあり方
3. 開催日時 令和3年6月18日（金）16:00～17:30
4. 開催場所 都市センターホテル 7F 701号室／Zoom併用
東京都千代田区平河町2-4-1 TEL：03-3265-8211
アクセス：<https://www.rihga.co.jp/toshicenter/access>
5. 参加費 無料
6. 参加申込 WEBないし電子メールにより事前にお申込みください。
※オンライン参加をご希望の方には申込時に記載のあったメールアドレス宛に視聴用URLを送信します。
※定員（会場：30名、オンライン：100名）に達した場合、お断りすることがありますので、予めご了承願います。

お問合せ先：公益社団法人 日本交通政策研究会
E-mail：office@nikkoken.or.jp
Website：<http://www.nikkoken.or.jp/>